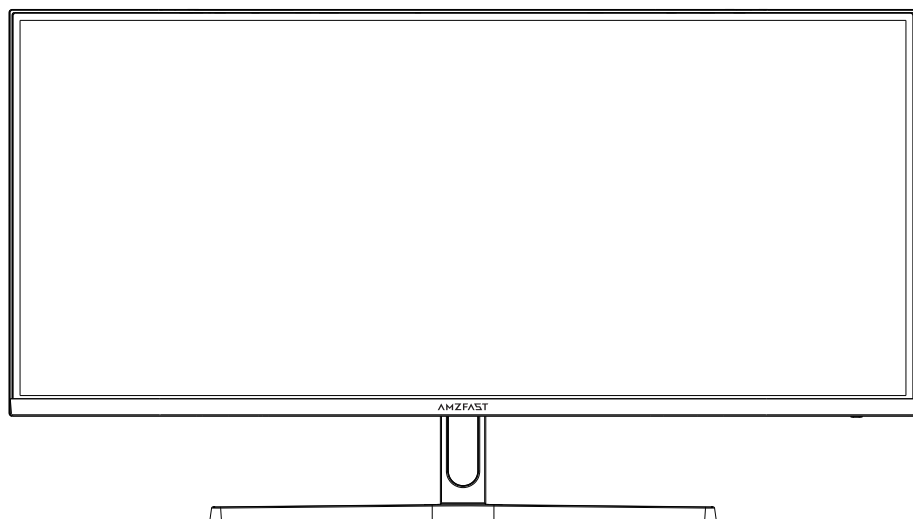




ユーザーマニュアル



UWQHD LED モニター AMZG34C8 Pro

本製品をご使用になる前に、取扱説明書をよくお読みになり、将来参照できるよう保管してください。

製品の特定の機種によって色や外観が異なる場合があります。

性能向上のため、仕様は予告なく変更されされますが、ご容赦ください。

目次

警告！安全のために重要な注意事項	1
付属品	3
台座取り付け	3
角度の調整	3
ケーブル接続	4
パネルコントロール	4
モニターの最大リフレッシュレートを達成する方法	5
OSD メニューの使用	6
その他	10
ヘルプ	10
ライセンス	10
モニターのトラブルシューティングと対処法	11
保証とアフターサービス	16

警告！安全のために重要な注意事項

製品を設置して使用する前に、以下の警告をよくお読みください。



警告



感電の危険があるので開けないでください

注意：感電防止のためにカバーを取り外さないでください。

内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は必ず資格のあるサービス担当者に依頼してください。



この記号は、内部に危険な高電圧が存在していることを示します。製品内部の部品に接触すると危険です。



この記号は、本製品の操作およびメンテナンスに関する重要な指示を説明します。

* シャーシおよび背面と底部の隙間と開口部は、本製品に必要な通風孔です。

本製品が正しく動作して、過熱防止のため、これらの隙間や穴をふさいだり覆ったりしないでください。

布やその他の素材で隙間や穴を覆わないでください。

隙間と穴が塞がらないように、機械をベッド、ソファ、カーペット、またはそのような表面に置かないでください。

適切に通気が施されていない状態で、本製品を狭い場所スペース（本棚や造り付けの戸棚など）に設置しないでください。

本製品と壁の間には 10cm の隙間を確保してください。

※本製品を電熱器やラジエーターの近くや上、または直射日光の当たる場所に置かないでください。

※本製品の近くに熱を発するもの（ロウソク、灰皿、線香、引火性ガス、爆発物など）を置かないでください。

※火災や感電の危険があるため、水の入った容器を本製品の上に置かないでください。

※製品筐体が腐食する恐れがありますので、油分や薬品がかからないようにしてください。

* 本製品を雨にさらしたり、水の近く（浴槽、流し台、キッチンシンク、洗濯槽、プールの近く、濡れた地下室など）に置かないでください。

誤って本機を濡らしてしまった場合は、早速電源コードまたは電源アダプターを抜いて、ただちに正規販売店にご連絡ください。モニターのクリーニングを行うときは、必ず揮発性物質を含まない乾いた柔らかい布を使用してください。クリーニングの前に、必ず電源コードまたは電源アダプターを抜いてください。

* 火災や感電の原因となる可能性があるため、壁コンセント、延長コード、または一体型コンセントに過負荷をかけないでください。

* 電源コードまたは電源アダプターは、上または隣の物体によって踏まれたり圧迫されたりしない場所に配置する必要があります。また、プラグ、一体型コンビニエンス レセプタクル、およびポートの配線には特に要注意です。

* 雷雨、長時間放置または使用者がいない場合は、本製品をより適切に保護するために、電源コードまたは電源アダプターを抜いてから、ケーブル システムを切断してください。

これにより、落雷時や電力線の電力サージによる製品の損傷を回避できます。

* AC 電源コードを電源アダプターまたはモニターの電源インターフェイス（実際の製品のスタイルに準じて）に接続する前に、ローカル電源が電源アダプターまたはモニターの入力電圧の範囲内であるか、ご確認ください。

※本製品の穴に金属物を差し込まないでください。感電の恐れがあります。

※感電防止のため、本製品の内部には触れないでください。資格のある技術者以外、本製品のカバーを開かないでください。

※電源コードのプラグや電源アダプターがコンセントにしっかり差し込まれているか、ご確認ください。電源コードを抜くときは、必ず電源プラグまたは電源アダプターをしっかりと持ってコンセントから抜いてください。

※濡れた手で電源コードや電源アダプターに触れないでください。

※本製品が正常に動作しない場合、特に異音や異臭がする場合は、早速電源プラグを抜いて、正規販売店またはサービスセンターにご相談ください。

警告！安全のために重要な注意事項

※モニターを長期間使用しない場合、または外出する場合（特にお子様、お年寄り、体の不自由な方が一人にいる場合）は、必ずプラグまたは電源アダプターをコンセントから抜いてください。

ホコリがたまり、電源コードや電源アダプタから火花や発熱が発生したりして、電源コードや電源アダプタの絶縁が劣化すると、感電、漏電、火災の原因となることがあります。

※モニターを低温の場所から暖かい場所に移動した後は、モニター内部の結露を完全に乾燥させるため、電源を入れる前に一定時間放置してください。

※電源電圧はモニター背面に記載されており、DC12V です。

※本製品を粉塵の多い場所、高温・低温、高湿、化学薬品を含む環境、および24時間連続使用する場所（空港や駅など）に設置する場合は、さらなる支援を受けるために必ず認定サービスセンターにご相談ください。そうしないと、モニターが重大な損傷を受ける可能性があります。

※必ず適切に接地されたプラグサンドソケットのみを使用してください。接地が不十分な場合、感電や機器が損傷する可能性があります（クラスI機器のみ）

* デバイスから電源を切断するには、電源コードまたは電源アダプタ プラグを本製品から抜く必要があります。そのため、電源コードまたはアダプターは、プラグに簡単にアクセスできるようにしてください。

※お子様が本製品の上に登るのは禁止です。

※付属部品はお子様の手の届かないところに保管してください。

※本製品をぐらついた棚や傾斜した床、外部からの振動が伝わる所など不安定な場所には設置しないでください。

※落としたり、衝撃を与えないでください。製品が破損した場合は、早速電源を切って、サービスセンターにご連絡ください。

注意

バッテリーを間違ったタイプに交換すると爆発の危険性があります

*安全装置を無効にする可能性のある不適切なタイプのバッテリーとの交換（たとえば、一部のタイプのリチウムバッテリーの場合）。

* バッテリーを火や高温のオープンに廃棄したりして、機械的に押しつぶしたり切断したりすると、爆発の原因となる可能性があります。

* 爆発や可燃性の液体やガスの漏洩を引き起こす可能性のあるので、極端高温の環境にバッテリーを置かないでください。

* バッテリーが極度に低い空気圧にさらされると、爆発、引火性の液体やガスの漏れを引き起こす可能性があります。



リサイクル

本製品には、電気電子廃棄物指令(WEEE) の選別シンボルが付いています。これは、環境への影響を最小限に抑えるためにリサイクルまたは解体するには、欧州指令 2012/19/EU に従って取り扱う必要があることを意味します。

ユーザーは、新しい電気製品または電子製品を購入するときに、本製品を資格のあるリサイクル機関か、または小売業者にあげることができます。。

技術仕様:

動作温度: -10℃～35℃

本製品は、管理されていない環境に対して定められた放射線被曝制限に準拠しています。本製品は、ラジエーターと身体との間の少なくとも 20cm の距離を保って設置および操作する必要があります。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としています
が、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI—B

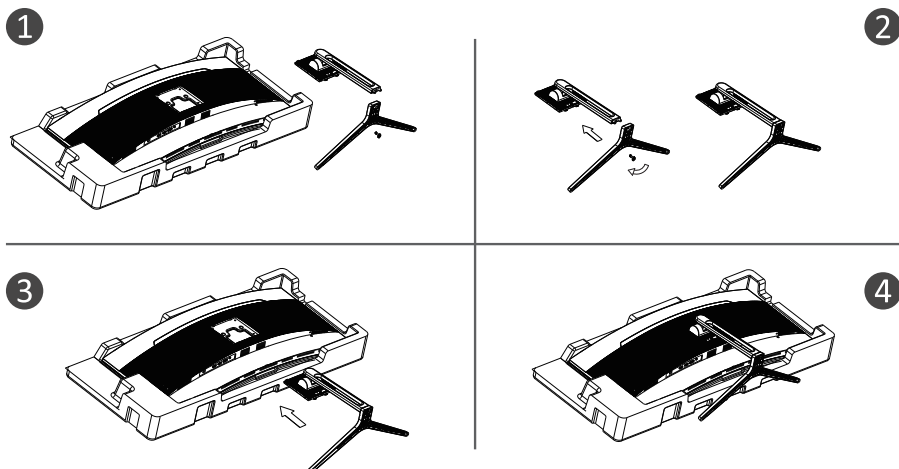
付属品

1. モニターセットにすべての付属品が含まれているかどうか、不足している付属品があるかどうかを確認してください。不足があると早く販売店にご連絡ください。
2. 機種により商品のカラーや形状が異なる場合があります。
3. 付属のケーブルは購入した製品によって異なる場合があります。

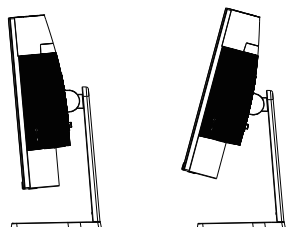
マニュアル	 取り付けガイド	 保証カード
ケーブル	DP ケーブル	DP ポートを備えたモニターにのみ適用されます。
	HDMI ケーブル	HDMI ポートを備えたディスプレイにのみ対応する。 すべての規格に HDMI ケーブルが搭載されているわけではない、 この部品を別途購入してください。
その他	アダプター	

台座取り付け

(※モニターの機能は機種により異なりますので、実際の商品を優先的に参考してください)
(注記：ネジを締めるにはドライバーを使用してください)



角度を調整する



1. 図面は参考用です。実際のモニターを参照してください。
2. 画面の角度は、前方に 5°、または後方に 15° 調整すると最適です。
3. モニターの角度を調整するときは、画面領域に触れたり、押したりしないように注意してください。

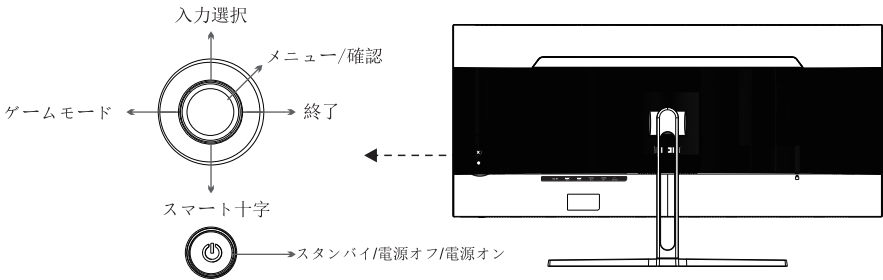
ケーブル接続

モニターの背面にある仕様は、機種によって異なります。
製品を接続する前に、以下の内容をお読みください。

1. 本製品を接続する前に、付属の信号ケーブルの 2 つのポートと、本製品および外部機器のポートの形状と位置を必ずご確認ください。
2. ショートや過電流による製品の損傷を防ぐため、製品を接続する前に、必ず電源コードまたは電源アダプタを本製品および外部機器から取り外してください。
3. すべての信号ケーブルが正しく接続されたら、電源コードまたは電源アダプターを製品と外部機器に再接続してください。
4. 接続後は必ず取扱説明書をお読みになり、本製品の機能や注意事項、および他の安全に使用するための情報をよく理解して正しくお使いください。

 HDMI	HDMI: HDMI ケーブルを使用して、本製品の HDMI ポートと PC の HDMI OUT ポートに接続します。	 EARPHONE	イヤホン出力: ヘッドセットプラグを使用して EARPHONE OUT ジャックに接続します。
 DP	DP: LED の DP ケーブルを LED モニターの背面にある DP IN というポートに接続してください。	DC 入力	DC 入力 12V: ポートにアクセスするにはアダプタを使用してください。このインターフェイスの電源は DC 12V のみをサポートしていません。アクセスには適切なアダプタを使用してください。非純正アダプタについては認定サービスセンターにお問い合わせください。

パネル制御



モニターの最大リフレッシュレートを達成する方法

拡張モード時の最大リフレッシュレートについて

パソコンに2台以上のモニターを接続する場合は、拡張モードに設定してください。

拡張モードで正しく設定しても、本製品の最大リフレッシュレートが表示されない場合があります。その場合は、グラフィックボード（GPU）の出力能力をご確認ください。

拡張モードでの設定手順

1. デスクトップ上で右クリックし、「ディスプレイ設定」を選択します。
2. 「ディスプレイ」→「詳細ディスプレイ設定」の順に進みます。
3. 設定対象のモニターを選択します。
4. 「リフレッシュレート」のドロップダウンメニューから、最も高い値を選択します。

※ OSのバージョンによって表示項目が異なる場合があります。

最大リフレッシュレートを達成するための条件

本製品が仕様記載の最大リフレッシュレートを達成するには、以下の4つの条件をすべて満たす必要があります。

1. モニター本体
2. グラフィックボード（GPU）
3. 接続ケーブル
4. 接続端子（HDMI / DisplayPort など）

これらのうち、ひとつでも帯域幅（データ転送容量）が不足している場合、最大リフレッシュレートを表示することはできません。

これはモニターの故障ではありません。

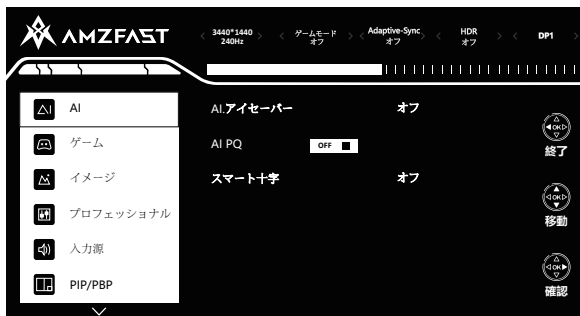
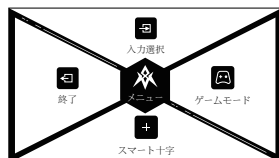
例:

パソコン本体が出力できる最大リフレッシュレート: 100Hz

モニターの最大リフレッシュレート: 180Hz

→ モニターに表示される最大リフレッシュレート: 100Hz

OSD メニューの使用



1. OSDメニューを表示するには、中央ボタンを押してOSDメニューに入ります。
2. 上/下キーを押して配置オプションを移動し、中央キーを押して確認し、左右キーで調整する。
3. 前のメニューに戻り、メニュー項目を選択するには、左側のボタンを押します。
4. OSDメニューを終了するには、終了するまで左側のボタンを押します。

カテゴリ	メニュー	機能名	説明
AI	AIアイセーバー	オフ	モニターのブルーライトレベルは調整されません
		AI	画面の青色の割合に応じて、ブルーライトレベルを自動的に調整します
		弱	画面全体がやや黄色がかって表示されます（手動モード。AIモードとは併用できません）
		中	画面全体が黄色がかって表示されます（手動モード。AIモードとは併用できません）
	AI PQ	強	画面全体がかなり黄色がかって表示されます（手動モード。AIモードとは併用できません）
		/	オンにすると、画面の鮮明度が自動的に調整されます
	スマート十字	オフ	照準器関連のすべての機能がオフになります
		AI	画面は現在の表示に応じて照準器の色を変更します
		位置	照準器の位置を調整できます。調整後は『アイコン選択』で選んだ照準アイコンまたはAIモードを選択する必要があります
		アイコン選択 + × •	異なるアイコンを選択すると、メニューを終了した後、画面中央に対応する照準器アイコンが表示されます
ゲーム	ゲームモード	リセット	照準器位置を中央に戻します
		オフ	すべてのゲームモードのプリセットがオフになります
		Gamer	バランスの取れたパラメータで、あらゆる種類のゲームに適しています
		FPS	ODと輝度を調整し、シューティングゲームにより適しています
		RTS	鮮明度と彩度を変更し、ストラテジーゲームにより適しています
	ナイトビジョン	RPG	色と輝度を調整し、ロールプレイングゲームにより適しています
		オフ	ナイトビジョンのすべての機能をオフにします
		フルスクリーン	画面の暗い部分を明るくします。明るさのレベルは3段階（標準、強、最強）に分かれています
		ウィンドウ	画面中央50%の部分を明るくします。このモードは最強レベルのみで調整できません

OSD メニューの使用

カテゴリ	メニュー	機能名	説明
ゲーム	Optixスコープ	オフ	すべてのスナイパースコープ機能をオフにします
		X1.5	画面中央30%の領域を約1.5倍に拡大表示します。拡大中も他の画面領域は通常表示のままです
		X2	画面中央30%の領域を約2倍に拡大表示します。拡大中も他の画面領域は通常表示のままです
		X4	画面中央30%の領域を約4倍に拡大表示します。拡大中も他の画面領域は通常表示のままです
	リフレッシュレート	オフ	リフレッシュレート表示をオフにします
		左上	リフレッシュレートを左上に表示します
		左下	リフレッシュレートを左下に表示します
		右上	リフレッシュレートを右上に表示します
		右下	リフレッシュレートを右下に表示します
	Adaptive-Sync	Adaptive-Sync	可変リフレッシュレートをオンにします。オンにするとMPRT機能はグレースケールとして使用できなくなります(同時有効不可)
	タイマー	オフ	タイマーをオフにします
		15:00	タイマーが15分からカウントダウンを開始します
		30:00	タイマーが30分からカウントダウンを開始します
		45:00	タイマーが45分からカウントダウンを開始します
		60:00	タイマーが60分からカウントダウンを開始します
イメージ	輝度	/	モニターの輝度を調整します (0~100の範囲で調整可能)
	コントラスト	/	モニターのコントラストを調整します (0~100の範囲で調整可能)
	シャープネス	/	モニターのシャープネスを調整します (0~100の範囲で調整可能)
	画面サイズ	自動	画面が自動的にフルスクリーンに調整されます
		16:9	解像度が16:9の比率に調整されるとフルスクリーンになります
		4:3	解像度が4:3の比率に調整されるとフルスクリーンになります
	DCR	/	オンにすると、画面の明るさは表示内容に応じて変更されます
	彩度	/	モニターの彩度を調整します (0~100の範囲で調整可能)
	色相	/	モニターの色軸を変更し、色を調整できます (0~100の範囲で調整可能)
	色温度	9300K	モニターの色が青みがかって表示されます
		7500K	標準色温度で、自然界の光のもとで見たときの色に最も近くなるように調整されています
		6500K	モニターの色が黄色みがかって表示されます
		カスタム	R (赤) /G (緑) /B (青) をそれぞれ調整して色温度を設定できます
プロフェッショナル	ピクチャーモード	標準	出荷時の「標準」モードで、あらゆる標準的な状況に適しています
		ムービー	色温度とガンマ値を向上させ、映画鑑賞体験を強化します
		オフィス	輝度を低下させ、ユーザーが長時間画面を使用する際の目の疲れを軽減できます
		リーダー	コントラストを高め、文字をくっきり表示します。読書により適しています
		省電力モード	パラメータを調整し、モニターの消費電力を低減します
		sRGB	標準のsRGB色域に基づいて調整します。オンにするとコントラスト、ガンマ、彩度、AIダイナミックブルーライトなどは調整できません (sRGB規格準拠のため固定されます)

OSD メニューの使用

カテゴリ	メニュー	機能名	説明
プロフェッショナル	HDR	オフ	HDRオプションをオフにします
		自動	HDR検出を「自動」に調整します。HDR信号が入力されると、画面は自動的にHDR表示に切り替わります
	応答時間	オフ	ODを「オフ」にします
		通常	ODを「通常」に調整します。応答速度がわずかに向上しますが、画面にわずかなゴーストやオーバーシュートが発生する場合があります
		中	ODを「中」に調整します。応答速度が部分的に向上し、応答速度が部分的に向上しますが、画面に部分的なゴーストやオーバーシュートが発生する場合があります
		ダイナミック	ODを「ダイナミック」に調整します。応答速度はリフレッシュレートに応じて部分的に向上し、画面に部分的な損失があります
		強	ODを「強」に調整します。応答速度が大幅に向上しますが、画面に目に見えるゴーストやオーバーシュートが発生する場合があります
	MPRT	/	「MPRT」をオンにすると
	Gamma	オフ	ガンマカーブを「オフ」にします
		1.8	ガンマカーブを「1.8」に調整します
		2.0	ガンマカーブを「2.0」に調整します
		2.2	ガンマカーブを「2.2」に調整します
		2.4	ガンマカーブを「2.4」に調整します
		2.6	ガンマカーブを「2.6」に調整します
入力源	自動スキャン	/	オンにすると、信号のあるインターフェースを自動的に検出します
	入力選択	DP	信号をDPインターフェースに切り替えます
		HDMI1	信号をHDMI1インターフェースに切り替えます
		HDMI2	信号をHDMI2インターフェースに切り替えます
PIP/PBP	オフ	/	PIPとPBPモードをオフにします
	PIP	ソース	サブ信号のインターフェースを選択します
		PIPサイズ	サブ画面のサイズを調整します
		場所	サブ画面の位置を調整します
		ディスプレイ切り替え	メインとサブ信号の画面を切り替えます
		オーディオ切替	メインとサブ信号の音声を切り替えます
	PBP	ソース1	左側の画面信号を調整します
		ソース2	右側の画面信号を調整します
		PBPサイズ	左側の画面の割合を調整します
		ディスプレイ切り替え	メインとサブ信号の画面を切り替えます
		オーディオ切替	メインとサブ信号の音声を切り替えます
ナビゲেশヨ	上キー	/	ナビゲーションページの上キーオプションを調整します
	下キー	/	ナビゲーションページの下キーオプションを調整します

OSD メニューの使用

カテゴリ	メニュー	機能名	説明
ナビゲーション	左キー	/	ナビゲーションページの左キーオプションを調整します
	右キー	/	ナビゲーションページの右キーオプションを調整します
OSD設定	言語	English/日本語 简体中文/한국어	OSDメニューの言語を調整します
	音量	0-100	モニターの内蔵スピーカーまたはイヤホンジャックの音量を調整します (0~100の範囲で調整可能)
	透明性	0-100	OSDメニューの透明度を調整します
	OSDタイムアウト	5-60	OSDメニューの表示時間を調整します
	水平位置	0-100	OSDメニューの左右の位置を調整します
	垂直位置	0-100	OSDメニューの上下の位置を調整します
	DDC/CI	オフ/オン	「オン」にすると、DDC/CIプロトコルを使用してモニター機能を調整できます
	Over Clock	オフ/オン	「オン」にすると、ディスプレイのオーバークロックが許可されます
	リセット	/	モニターのすべてのオプションをリセットします

★ メニューの実際のステータスに従ってください。

その他

プラグアンドプレイ機能:

このモニターは、互換性のあるプラグアンドプレイ システムにインストールできます。

モニターとコンピューター システム間の相互作用により、最適な動作条件とモニター設定が提供できます。

ほとんどの場合、ユーザーが設定を変えない限り、モニターのインストールは自動的に行われます。

許容可能なデッドピクセル:

この製品のディスプレイは、1 ppm (百万分の一) 以上の精度を備えた高度な半導体プロセスを使用して製造されています。

ただし、赤、緑、青、白を表示する場合、一部のピクセルが明るすぎたり黒すぎたりする場合がありますが、品質に問題はありませんので、安心してご使用ください。

この機器はクラス B IT 機器です。

ユーザーが画面を見る角度が変化すると、製品のフレーム端に LED の光が見える場合がありますが、人体に害はなく、製品の特性や性能には影響ありません。

警告

モニターセットを不安定な場所に置かないでください。モニター セットが落下すると、重大な人身傷害や死亡事故が発生する可能性があります。多くの怪我、特に子供に対する怪我は、以下のような簡単な予防措置を取ることで回避できます。

1. モニターセットのメーカーが推奨するキャビネットまたはスタンドを使用する。
 2. モニターセットを安全に支えることができる家具のみを使用してください。
 3. モニターセットが補助家具の端からはみ出していないことを確認します。
 4. モニター セットを高い家具 (食器棚や本棚など) の上に置かないでください。家具とモニター セットの両方を適切な支柱に固定しないでください。
 5. モニターセットと補助家具の間にある布やその他の素材の上にモニターセットを置かないでください。
 6. モニターセットやそのコントローラーなど、家具に登ることの危険性について子供たちに教育してください。
- 既存のモニター セットを保持して再配置する場合は、上記と同じ考慮事項を適用する必要があります。

注意: 落下の危険を避けるため、斜めにぶら下げないでください。

注: 壁取り付けサポートを使用する場合、設置高さは 2m を超えることはできません。

ヘルプ

黒い画面が表示される/製品の電源が入らない

1. 電源アダプターが正しく接続されているかどうかを確認してください。
2. 電源アダプターが 100-240V AC ソケットに正常に接続されているかどうかを確認してください。
3. 画面に信号検出ケーブル情報が表示されているかどうかを確認し、PC と本製品間のケーブル接続を確認してください。
4. 接続に HDMI ケーブルが使用されているかどうかを確認してください。PC の起動後に HDMI ケーブルを接続したり、PC の使用中に HDMI ケーブルを取り外して再接続したりすると、一部のグラフィックスカードが出力できないため、画面に画像が表示されないことがあります。この場合、HDMI ケーブルを接続した後、PC を再起動してください。

ライセンス



HDMI および HDMI High-Definition Multimedia Interface という用語、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

モニターのトラブルシューティングと対処法

一、モニターの明るさと色温度を調整することはできません

モニターが調整できない特定のモードに設定されている可能性があります。

以下の2つの調整方法をお試しください：

1. OSDメニューで工場出荷時の設定に戻してから、必要に応じて画像設定を再調整してください。
2. ピクチャーモード(Picture Mode)をエネルギースター(Energy Star)に切り替えてから、必要に応じて再調整してみてください。

この2つの方法で、モニターが明るさや色温度を調整できないという問題を解決できるかもしれません。

二、電源接続後、モニターに信号が表示されない

ディスプレイに信号が表示されない場合、画面左下の電源インジケータを確認してください。

1. モニターとデバイスを接続しているケーブルの接触不良の可能性があります。ビデオケーブルが接続の両端で確認してくださいしっかりと差し込まれているかどうか。
2. モニター入力ソースが正しいか確認してください。
3. ノートパソコンまたはホストコンピュータを交換し、問題が解決するかどうかを確認する。
電源を接続した後、画面電源ライト青色光、ディスプレイなしの明るい画面、ポップアップ"信号なし"プロンプトの後に黒い画面、青い光から赤い光に電源ランプ、接続のための判断が異常である、それはケーブルを差し込むか、新しい接続ケーブルを交換するかどうかを確認することをお勧めします。

三、モニターが正常に動作していることを確認する

コンピュータを起動したが、ディスプレイが白または黒で、モニタが正常に動作するか確認してください。

1. モニターの電源を入れ、電源インジケータを確認し、正常に動作していることを確認します。
2. 電源オン時に、モニターの内蔵メニュー（OSD）をできるかテストする。物理的にキーを押して正しく表示
3. モニターの電源が入っていない場合は、モニターの電源コードを抜き差ししてください。
4. 良質のコンセントを使ってみてください。

黒い画面が表示される場合、接続インターフェイスの損傷、モニタ自体の問題、接続デバイスのグラフィックカードの問題、接続デバイスからの電力供給不足 電源などが考えられます。判断がつかない場合は、アフターサポートにお問い合わせください。

モニターのトラブルシューティングと対処法

四、1台のデバイスに2台のモニターを同時に接続できますか

1台のデバイスを同時に2台のモニターに接続することができます。これは通常、複数の出力インターフェースに対応したグラフィックカードを使用することで実現します。異なる接続インターフェース（HDMI、DisplayPort、VGAなど）を使用して2台のモニターを別々に接続し、デスクトップを拡張したり、コピーモードで両方の画面に同じコンテンツを表示したりすることも可能です。

五、モニターから音が出ない

1. 購入した製品がスピーカー付き製品であるかどうか。
2. ボリュームがオンになっているか確認する。
3. 機器の音声出力をモニター出力に切り替えるかどうか。
4. 接続ケーブルが音声出力に対応しているかどうか。
5. スピーカーケーブル / 接続ケーブルはしっかりと差し込まれていますか？

六、付属品の紛失/破損

お荷物を受け取られましたら、直ちに付属品の欠品や破損がないかご確認ください。何か問題がありましたら、すぐにカスタマーサービスにご連絡ください。迅速な処理のため、ご注文情報、不足している付属品、製品故障の写真またはビデオ、モニターのシリアル番号（XECで始まる番号）、領収書情報をお知らせください。

七、モニター スクリーンはピクセルか黒い点の問題を欠けるようである

工場はいる厳密に生産を検出するために標準に従って悪い点のない、バンプのつながったLCDの分離が表示されたために輸送の過程でモニターの非常に低い可能性が悪い点の出現に、対処時間のアフターサポートにお問い合わせするためにください。LCD画面の特性上、画像を切り替えた後、同じ画像が数時間表示されたときに、前の画面の残像が残っている可能性があり、改善されていない、この場合、画面をゆっくりと画像を交換したり、数時間電源スイッチをオフにすることによって復元することができます。

八、モニターのスクリーンはマットかミラーである

ディスプレイスクリーンはすべてマットで、ミラースクリーンに比べ、光が強くても反射がなく、明るい場所でもスクリーンの画像をはっきりと見ることができます。アンチグレアで、ディスプレイ画面の前で長時間作業しても目が疲れにくいです。無光沢のスクリーンはまたより丈夫容易に傷付けられない。

九、フィルムの層の上にモニター画面、フィルムの役割は、それが引き裂くことができるかどうか

モニターがお手元に届くと、画面に透明なフィルムが貼られていることにお気づきでしょう。このフィルムの目的は、輸送中や日常使用中の傷から画面を保護し、ホコリを防ぐことです。必要に応じて、このフィルムを剥がすかどうかを選択できます（フィルムは簡単に剥がせますので、勢いよく破らないようにご注意ください）。

モニターのトラブルシューティングと対処法

十、モニターのリフレッシュレートを高い値に設定することはできません

1. モニタのハードウェアの制限: 例えば、モニタのハードウェア設計は、唯一の180Hzの最高のリフレッシュレートをサポートすることができ、このモニタは、唯一の180Hzの最大値をサポートすることができ、より高いリフレッシュレートを提供することはできません。
2. グラフィックスカードの制限: グラフィックスカードが高いリフレッシュレートをサポートしていない場合、モニターも高いリフレッシュレートを表示できません。お使いのグラフィックスカードが高リフレッシュレートをサポートしているかどうかを確認し、グラフィックスカードドライバでそれを設定することができます。
3. ケーブルの制限: ケーブルインターフェイスは、対応するプロトコルの認証を取得していない、高リフレッシュレートを。サポートしていません。

十一、モニターの解像度が設定できない

1. サポートされていないケーブル、またはケーブルの品質不良。
2. ソフトウェアの競合、非互換性。

この問題が発生した場合、まず、接続されたデバイスのグラフィックスカードのモデルがこの解像度をサポートしているかどうか、ディスプレイドライバに問題がないかどうかを確認し、次に、ワイヤをチェックします。ソフトウェアの非互換性の問題については、発生する確率は小さく、最初の2つの方法で解決できない場合は、プログラムをアンインストールするか、直接システムを再インストールして問題を解決してみてください。

十二、モニターにスプラッシュスクリーンの現象が表示される

1. ディスプレイの設定解像度などが高すぎる。
2. グラフィックスカードのドライバに互換性がないか、バージョンが間違っています。
3. コンピューターウイルスによる画面の拡大。
4. ケーブルが緩んでいるか、ケーブルの品質に欠陥があるか、損傷している。
5. グラフィックスカード自体の問題。オーバーヒート、オーバークロック、またはそれ自体の品質に問題がある可能性がある。
6. グラフィックスカードとマザーボードの互換性がないか、スロットの接触不良。
7. モニターの問題。

十三、以前、別のメーカーのモニターを購入したことがありますが、モニターを使用すると明るさと色に違いがあります

モニター間の色表示の不一致は、通常、いくつかの重要な要因に起因します: メーカーの違い、パネルの種類、色精度と個体差、色域の範囲、キャリブレーションの状態。最も重要なのは色精度と個体差で、同じメーカー、同じモデルのモニターでも、製造時の些細な違いで色が異なって表示されることがあります。

十四、使用中にモニターの電源が頻繁に切れる

モニター使用中に自動的に電源が切れるように見えるが、これは電源コンセントが十分な電力を供給できないためである可能性がある。モニター本体または電源アダプターのケーシングをダブルチェックし、モニターまたはアダプターが熱すぎる場合にも電源障害が発生することがあります。次に、電源コードの緩みや接触不良も考えられます。危険を避けるため、点検中は電源を切ってください。

モニターのトラブルシューティングと対処法

十五、モニターを使用する際、別途電圧コンバーターを接続する必要がありますがディスプレイ用電源アダプターは、製造工程で変圧器が内蔵されており、各国の電圧に対応することができます。

十六、モニターの色ズレ

1. 色温度の調整：本機のディスプレイ設定で色温度を調整し、より適切なカラーバランスを見つける。
2. 色補正ツールを使う：専門的な画面上の色補正ツールを使えば、モニターの色出力を正確に調整し、より正確な色表示を実現できます。
3. ドライバーの更新：色の歪みの原因となるソフトウェアの問題を避けるため、モニターとグラフィックカードのドライバーが最新であることを確認してください。
4. プロフェッショナル・キャリブレーション・サービス：高精度のカラーディスプレイを必要とするプロフェッショナルの分野では、プロフェッショナル・キャリブレーション・サービスを検討することができます。

十七、[LCD]モニターのクリーニング方法は

1. モニターを持ち上げたり移動したりする前に、ケーブルと電源コードを外すことをお勧めします。モニターを持ち上げたり移動したりするときは、指示に従ってください。モニターを持ち上げたり移動したりするときは、モニターの端を持ってください。スタンドや電源コードを持ってモニターを持ち上げないでください。
2. クリーニングの前にモニターの電源を切り、電源コードを抜いてください。まず、糸くずの出ない研磨剤不使用の布と中性の洗剤で残った汚れを取り除きます。その後、モニターの残りの部分をやさしく拭きます。

注意：研磨布、タオル、ペーパータオルなどの研磨材で拭かないでください。

注意：布を軽く湿らせ、洗剤液をスクリーンに直接スプレーしたり、スクリーンに洗剤液を残しすぎたりしないでください。スクリーン洗剤液がない場合は、代わりに水を使用してください。アルコールやアセトンを含むクリーナーやスプレー、漂白剤、研磨剤は避けてください。

十八、液晶ディスプレイのメンテナンス

LCDパネルは比較的壊れやすいので、日常生活の中で正しいメンテナンスに注意する必要があります。主に以下の点に注意する必要があります：

1. 不必要な接触や振動を避ける
2. つば、乾燥した環境を保ちます、モニターは水を非常に恐れています
3. モニター表面の汚れは、中程度の柔らかさの非繊維材料で清掃できますので、適切に清掃してください。
4. あなたは水を使用することができます（ウェットワイプすることができます）、また、特殊な洗剤液の洗浄を使用することができます。液体洗浄のアンモニア、アルコール、無機塩および他の化学成分との単一のタブー
5. モニターを長時間使用の場合は、適度に休ませてください。
6. 故障の際、無断でモニターを分解して修理しないでください。簡単な判定の後、専門の修理業者に修理を依頼してください。

モニターのトラブルシューティングと対処法

十九、モニターPIP PBP機能の使い方について

Step 1: 信号源の接続ディスプレイ背面のHDMI/DPポートに、2台以上のデバイス（PC/ゲーム機等）を接続します。

Step 2: OSDメニューを開くディスプレイ側面のボタンを押し、設定画面を表示します。

Step 3: PIP/PBP機能の選択OSDメニューから「PIP/PBP設定」を選択。「PIP/PBPを有効化」をONに切り替えます。信号源切替:「サブ画面ソース」で接続済みのHDMI/DPを選択。

Step 4: 設定の確定「EXIT」ボタンを押し、メニューを閉じます。

解決できないモニターの問題がある場合は、最初に弊社のアフターサービスサポートに連絡してください。ご注文情報、モニターモデル、問題の詳細な説明、関連する写真やビデオをメッセージ送信時に提供することを助けてください、弊社はより速く問題を解決するために助けることができます。

保証とアフターサービス

Amzfast は、「品質第一」「お客様第一」をモットーとして掲げております。万が一、機器の故障や不具合が発生した場合は、サポートセンターまでご連絡ください。お住まいの地域の Amzfast 正規サービスセンターは、公式サイトでぜひご確認ください。



保証期間



モニター本体
5年間の無料保証

保証期間



付属品（電源ケーブル・スタンド等）が
3年間の無料保証

保証期間



生産・販売終了製品
につきましては、最
長10年間の部品供給

【連絡先】



🌐 公式サイト: amzfast.net/ja-jp

✉ メール: support@amzfast.net

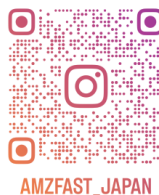
📞 LINE ID: @amzfast

📷 Instagram: AMZFAST_JAPAN

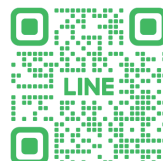
✂ X: @Amzfast Japan

🕒 平日 10:00 - 19:00 (24 時間内対応)

🗓 土、日、祝



AMZFAST_JAPAN



お問い合わせはこちらです!!!

保証サービスを依頼される時に、故障の内容を提供してお願いいたします。これらの情報は日本の個人情報保護法に則り厳重に管理し、第三者への開示・漏洩を防止いたしますので、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

お名前	
連絡先メール	
ご住所	
電話番号	
注文番号	
商品の品名	
シリアルナンバー	
故障の内容 (できるだけ詳しく)	
無料修理保証期間	お買上げ年月日: 年 月 日より5年間 (本体)



【アフターサービス】

1. 取扱説明書・本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。保証期間終了後の故障修理は有償となります。
2. モニターが紛失、当社による返金処理完了済みの製品やお客様の過失による故障は保証対象外となりますので、予めご了承ください。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 下記の場合、無償保証の対象外となりますが、お客様のご状況に応じて有償修理サービスをご提供できる場合がございます：

01

お客様による不適
切な改造



02

取扱説明書に記載され
ていない方法でのご使用



03

自然災害（落雷・洪水等）
による損傷



04

衝突・落下など製品
自体に起因しない物理的損傷



詳細はサポートセンターまでお問い合わせいただければ、個別にご対応させていただきます。